

命 赤池中性教育講演会
をかけて教えてくれたメッセージ

平成16年、骨がんにより13年の短い生涯を閉じた猿渡瞳さんの母・直美さんが6月18日に赤池中を訪問し、全校生徒236人に向けて命の大切さを訴えました。直美さんは、闘病生活中に瞳さんが言った言葉や、夢を描いた絵、当時の写真などを紹介。同年代で亡くなった瞳さんの生き方に目頭をおさえる生徒も見られ、命について改めて考えたようでした。



↑ 瞳さんが残した力強い命のメッセージを伝える直美さん。全員の心を打ちました。

↓ ビュット(目標球)に向けてボールを投げ、相手より近づけ得点を競い合います。



年 老人クラブベタンク大会
年に一度、仲間とのお楽しみ

町老人クラブ連合金田支部主催のベタンク大会が、6月4日に金田駅裏のふれあいイベントパークで開かれました。年齢を問わず楽しめるフランス発祥の競技に、今年は24チーム95人が参加。参加したみなさんは、ボールの行方に一喜一憂し、さわやかな汗を流しながら親交を深めたようです。**【結果】**優勝：神崎2-A、準優勝：神崎2-D、3位：神崎1-C

魂 町内3中学校体育会
を込めて心をひとつに

5月23日に予定されていた町内3中学校(金田中265人、赤池中236人、方城中214人)の体育会が雨で延期になり、3日後の26日に改めて開催されました。平日で残念ながら保護者の応援が少ない中での挙行となりましたが、生徒たちは積み重ねてきた練習の成果を存分に発揮。各校ともブロック別にわかれ、優勝を目指して白熱した戦いを繰り広げました。



↑ 金田中の全校女子による「ソーラン伝説」。鳴子を手にとり大胆かつ優雅に舞いました。

↓ 開講式には175人が出席。これから始まる文化的な生活に期待がふくらみます。



豊 平成22年度 福智町高齢者大学開講式
かな人生に向け新たなチャレンジ

楽しみながら知識や教養を身に付け、喜びと生きがいのある人生を過ごすことを目的とした「福智町高齢者大学」の開講式が、6月8日に地域交流センターで開催されました。本年度は12月までの約半年間、町内に住む50歳以上の251人が週1回の講座を受講。一般教養や15の専門講座のほか、運動、作陶体験、日帰りバス研修などもある充実した内容です。

↓ 児童の前で3つの物語を読み聞かせ、登場人物の感情を声や表情、体全体で表現した増岡さん。



上 上野小 芸術表現体験事業
野小にマスオさんが来校

人気アニメ「サザエさん」のマスオさんや「それいけ!アンパンマン」のジャムおじさんなどの声優活動を30年以上務めている増岡弘さんが、6月8日に文科省の事業で上野小を訪れました。アニメ主題歌で入場した増岡さんが、言葉を発した瞬間「マスオさんだ!」とどよめいた児童たち。午前と午後に分かれて本の読み聞かせや講演、表現力とコミュニケーション能力を養うための言葉の伝え方などが指導され、全校児童128人は増岡さんの話術に引き込まれるように真剣な表情を見せていました。

直 原田晃輔くんが全国高校総体に出場
方高校初の全国大会に導く

直方高校バスケ部の原田晃輔くん(伊方)が、今月29日から沖縄県で開催される全国高校総体に出場します。「主将としての重圧に耐えて、活躍してくれた」と文野政憲監督がたたえたように、全国行きを決めた福大大濠との対戦では、勝負所でのスリーポイントシュートがさえ、勝利に貢献。秘めた闘志でチームを引っ張る原田くんは、「挑戦者として全力でぶつかっていきたい」と初の大舞台に気持ちを高めていました。



← 全国の舞台をイメージしながら、得意のスリーポイントシュートを放つ原田くん。

↓ 会場に飾られたランブシェードが、幻想的な光の世界を演出していました。



夏 蛍と灯りの夕べ
の始まりに蛍と灯りのショー

「蛍と灯りの夕べ」が5月30日に上野焼協同組合16窯元と上野の里ふれあい交流会館周辺で開かれ、上野焼ランブシェードに切り込みを入れる陶芸体験などが行われました。日が落ちてくると同会館には、ホタルの観賞スポットまで約600mの道沿いに、発光材入りペットボトル300本を並べて来場者を誘導。多くの人が、光の共演を見入っていました。